



住みよい幸せな国づくり

NPO 法人
日本・デンマーク
生活研究所【会報】
第 23 号 (2017 年 7 月)
発行人 千葉 忠夫

民主主義への道 6

理事長 千葉忠夫

・I・P・Cの日々が始まった
—悲喜こもごもの六カ月— 承前

このころには「学校が休みになったらまた来るよ」これくらいのデンマーク語はしゃべれた。半年で片言の日常会話ができる程度になったわけだが、デンマークの豚どもとはパーフェクトの会話ができるも人間とはなかなか難しい。

雪道をポールの運転する車で送られて I・P・C に着くと校長の奥さんが出迎えてくれた。校長の奥さんだということはもちろん後で知ったことだ。

「コンニチワ、日本から来ましたチバです」

「あら、デンマーク語上手ね、デンマーク語を話す日本人学生はあまりいないのよ、どこで覚えたの？」

「ハイ、農家に半年住んで豚の世話をしておりました」

全学生がそろってみると一番多いのはアメリカ人で、なんと次に多いのが日本人。野球チームを一チーム作っても余りあるくらいの数だった。ただほとんどの日本人学生が英語を話さないのには驚いた。一体何しに来たのだろうか？学生委員の選挙が行われ、英語を話すということで5人の学生委員の1人にさせられてしまった。なんということはない、日本人学生の通訳兼連絡係みたいなものだった。

学校の授業は全て英語で行われた。発展途上国問題、人文科学、世界のニュースなどの科目は興味あるものだった。行事では各国の夕べというものが、お国自慢を披露。日本の夕べでは切腹場面を演出。食事はすき焼き、そして盆踊りと大受けをしたことは今でも忘れない。試験がないため、皆学生は自分のためによく勉強したものだ。全寮制のため、何組かのカップルも誕生したようだった。

・無一文、でもデンマークで学びたい—「労働で学費は払う」と学校長たちに手紙を書いた—

悲喜こもごもの六カ月を終わる頃、私には再び悩みが持ち上がった。さあ、いよいよ無一文、この先どう暮らそうか。

そうだ！デンマークにはこの種の全寮制の学校が何十校とあるはずだ。全寮制の学校は部屋と食事付きではないか。毎週5通ずつ学校長あてに手紙を書こう。

「私は日本からデンマークの社会福祉を学びに来た者です。社会福祉を学ぶにあたり、まずはもっとデンマーク語を習得しなければならないと思いますので貴校に入学させていただきませんか？ただし、私は授業料を払えるお金を持ち合わせませんので、その分、労働することによりお支払い致したいと思います。こんな私の願いをお聞き入れ下されば幸いです」

この5通の手紙を出してから3日後には2つの国民高等学校の校長から来て良い旨の返事があった。私は言葉通り小躍りして喜んだ。これでまた少し長くデンマークにいられる。私は喜び勇んでリュックを背負いフン島にある国民高等学校に向かった。

・フン島の国民高等学校で

デンマークで2番目に在籍することになった国民高等学校はアンデルセンの生まれたデンマーク第3の都市オーデンセから西へ約30キロの田舎にあり、学生数もわずか50人とこじんまりした学校であった。

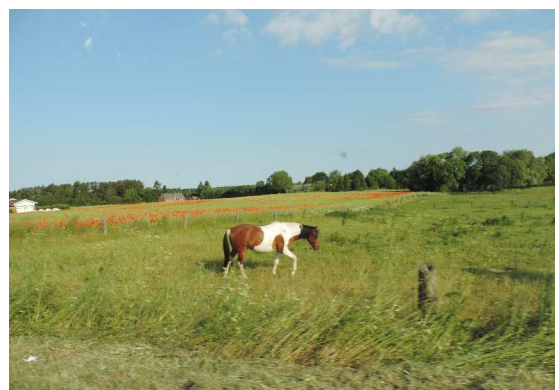
校長はアーナ・ヴィンターといい、にこやかに私を迎えてくれた。

「ようこそ、本校へ。君の部屋は2階の27号室、個室にしてあげたよ。」「はい、ありがとうございます。」「授業だが、これが週間の時間割りだ。完全に理解できないかもしれないが、興味のある科目を受けたまえ。」「はい、検討させていただきます。」「

私は、校長の次の言葉を期待していた。

「君を本校に無料で入学させるから然るべき仕事をしなさい。」

フン島の初夏の風景



しかし、この言葉は聞かれなかった。私がなすべき労働条件は申し渡されなかったのである。

個室はもらう、授業には出られる、3食付き。私は何をして恩返しをしたら良いのだろうか？校長が仕事を指示しないのなら自分で何か学校のためにすれば良いのだ。3度の食事が終わるたびに他の学生は各々の部屋に帰るのであるが、私は台所に入り、皿洗いを手伝った。街のレストランではどうしてもできなかった皿洗いだったが、学校では苦もなくできた。やはり精神的にバランスが取れたからだと思う。自分は学校で勉強しているから皿洗いができるんだということである。

デンマーク人だけが在籍するこの学校の授業は全てデンマーク語、I・P・Cで多少デンマーク語のレベルを上げたつもりだったが、やはり難しかった。中卒程度のデンマーク語クラスの授業に入れてもらってやっとわかるくらいだ。そんなある日、校長と廊下ですれちがった。校長は手に数学の教科書を持っていた。

「ヴィンター！その本私に見せて下さい。」

手渡された本のページをパラパラめくってみるとせいぜい二次関数くらいの内容だった。

「この授業私に受け持たせて下さい！」「できるかい？」「はい、数学でしたら答えは決まっていますから大丈夫。できると思います。」「それじゃあ、明日から君にやってもらおう。」

こんなやり取りのあった翌日、ヴィンター校長受け持ちの数学の時間に私が教壇に上がり、これから昨日の続きの練習問題をやりますと言ったとき、授業を受けに来た20人のデンマーク人学生たちは正真正銘狐に摘まれたような顔をした。チバが気でも狂ったかと思ったのではなかろうか？

しかし、その日の練習問題を終えるころにはデンマーク人学生たちも何か感づいたようだ。チバは教育実習生かな？ところが、その後幾何を教え、英語を初歩クラスで教えるに至って、デンマーク人学生たちもチバは教師なんだと認識するようになってきたようである。

傑作なのは初歩クラスの英語だ。学生が金髪のヨーロッパ人、教師は当然ながら黒髪の日本人。この日本人教師は初歩クラスの学生からさえチバの英語の発音はおかしいと指摘されるに及んで、私は語学の基本は意思の疎通だ、お互いに理解し合うまで話し合うことだと発音を気にせずコミュニケーションをよくやろうと切り抜けた。この学校で無給で受け持った科目は地理、科学、物理、体育と多様であった。

この手記は月刊「権利闘争」（権利問題研究会発行）にて連載されたものです。転載の許可をいただきました関係者の方々に感謝いたします。

焦点は会費納入率のアップ

～2017（平成29）年度総会報告～

5月27日に開催された特定非営利活動法人「日本・デンマーク生活研究所」本年度総会における質疑応答の概要を報告します。会員の皆様は同封の会議資料を参考にお読みください。

前田事務局長からの平成28年度事業報告・収支報告を受けて質疑に入りました。（会員名簿を公表していない現時点で質問者のお名前は省略します。）

質問1. 寄付金が無ければ赤字だったが、どうするつもりだったのか。

回答1. 未納会員に納入をお願いする文書を送り未納会費の回収に努め、赤字分を補填したい。

質問2. 会費未納の人の中には退会届の出し方が分からない（ので、退会届を出さないまま、退会したつもり）の人がいるのでは無いか。

回答2. 正式な手続きではなくて葉書などで退会の意思を伝えてくる会員もあるので、意思表示が無い方は継続のつもりだと信じたい。

次いで平成29年度の事業計画・収支予算の提案についての質疑です。（項目ごとに整理して報告します。）

質問3. 租税公課0円とはどういうことか。

回答3. NPOとして収益が無いので税はかからないが、書類提出に際しては形式上0円とする必要があります。

質問4. 昨年度の決算と照らし合わせてみると未納会費の計上と、人件費、交通費が現実にあっていない。インターネット100,000は多いのではないか。身の丈に合った予算でやった方が良いと思うがどうか。

回答4. 未納も含めた会費の納入をお願いして、それに合った活動をしていくつもりです。

質問5. 会費納入の現状はどうなっているか。

回答5. （決算報告にお示しした以上のことは）答えられません。

質問6. パンフレット1,000,000とあるが、どのようなパンフレットを作るのか。

回答6. 具体的に計画ができていないわけではなく、NPOも10年目になるので会員諸氏の論文集などを作ったらどうか等、理事会で検討中です。

質問者 それなら予備費とするべきだ。

これに対し、別の会員から「全予算が200万円そこそこで、100万円を予備費にするのは無理がある」とのご意見がありました。

未納会費、会費納入の促進に関して出席会員からたくさんのご意見をいただきました。

- ・会費を督促しても回収できないのではないか。何かメリットがあれば納入するのではないか。
- ・ホームページをまめに更新し、活動している内容を知らせることが大事だ。
- ・現在ホームページで過去の会報を読むことができるが、パスワードを設けるなどの工夫で会員だけが見られるようにするべきだ。
- ・紙の会報はNPOを広めるために配布して、会員には（可能な限り）インターネットで見ってもらうようにしたらどうか。
- ・受取会費（1,557,500）に過年度分の1012500円を入れず、今年度会費43,500円の回収を目指すのが良いと思う。

[理事会より]過年度の未納会費を予算案に反映しないと、未納会費が不問に成ってしまう恐れがあり、毎年予算案に入れている。

一般会計、寄付金会計、未納金会計を分けて3本建てにすればすっきりするが、会計担当者の負担は大きくなる。

・（会員規則で）3年間会費を納めなければ除籍になると思う。

[理事会より]そう成っているが、なかなか機械的に除籍することはできない。

・（会費も納めず）委任状も出さない会員を切らないと、総会も成り立たなくなると思う。

・現在、事務局長と会計が兼任だが、仕事量が多く大変ではないか。分けたほうが良いと思う。

・年度の表記を平成（元号）から西暦に統一した方が良い。

質問7. この収支予算で役所に通るのか。

回答7. 中身について役所が口をはさむことはありません。

予算案は最終的に「広報・ホームページ事業費」の中の「パンフレット1,000,000」を「特別事業費1,000,000」に修正し採択されました

なお、本年度の役員の変動はありませんでした。

活発な議論をいただき、ありがとうございました。理事会でもこのままでは会報の発行制限、事業の縮小、やがてはNPOの消滅といった事態を招きかねないという危機感を抱いています。まずは会費納入の促進を図り、皆様からお出しいただいたご意見についても検討していきます。

（文責）茂木俊郎

皇太子殿下 Nordfyn Folkehøjskole （元・日欧文化交流学院）をご訪問

—— 千葉理事長のメール ——

皆様

皇太子殿下にご訪問頂きました出来ごとについてお知らせいたします。

6月18日（日）午後6時25分から日本大使館公邸で接見が行われました。

先導の大使が2番手の私を元日欧文化交流学院長と紹介。

殿下：日本がなにか参考にすることがありますか？

千葉：デンマークは世界一幸せな国をデンマーク人たちが作り上げました。私たち日本人も日本が幸せな国になることを望みますので、日本人が幸せな国づくりに努力しなければならないと思います。

殿下：明日学校を訪問いたします。

千葉：お待ちいたしております。

6月19日（月）晴天、午前中全学生は休講で校内の清掃、身辺整理？

12時00分、学校の12mの国旗掲揚塔に、開校以来初めて日章旗を掲揚。

モーンズ校長の背広姿を初めて見た学生たちはわき返っていました。

13時大使館職員、SP等が先着し皇太子殿下お迎えの予行練習。

13時30分皇太子殿下到着。（駐車場には他の車は駐車禁止）

校長、理事長、百代代表、千葉の順で歓迎挨拶、校長と理事長は握手で、百代代表と私は最敬礼「ようこそお出で下さいました。」

駐車場から赤いじゅうたんを敷いた日本庭園？まで、その横を通り茂木寮へ向かう。寮の横の入り口から入り殿下の休憩室63号室にお入り頂く。殿下は15分間休息。

随行記者は68, 69号室に待機。大使館職員、宮内庁職員、デンマーク日本大使、カメラマンたちは正面玄関に入って左の講義室で待機、殿下休息後再び校長の先導（理事長、百代代表と私は後ろに続く）で左の入り口から出て日本庭園のわきを通り食堂へ、この間校長は殿下に英語でホイスコーレの説明をしていました。

食堂では食卓、椅子を取り払った広々としたところで全学生、全職員が待機、殿下はキッチン側に準備した椅子にご着席。（着席前にビックリ！しました。中央席に用意した特別椅子を普通の椅子と同じものにするようにとのご指示を受けたのです。）

殿下、随員に対し、学生、職員が校歌を歌った後ホイスコーレソングを日本語で斉唱！

殿下も大拍手。

食堂を職員室側から出て、スワン、スキープの前を通りサウナのそばまで行き有機栽培の野菜畑を校長が説明、殿下は時々言葉を返されていました。

スワンとスキープの間から広い芝生上に敷かれた赤じゅうたんを渡り茂木寮の正面玄関へと向かう。校長が茂木寮の由来を殿下に説明する。

講義室には5人の学生が待機。(デンマーク人女子学生、デンマーク人知的障がい者女子学生、イラクからの難民学生と2人の日本人学生)

殿下はそれぞれの学生と英語と日本語で親しみを込めて話しかけていらっしやいました。外国人学生とは握手もされて。

知的障がいを持つ女子学生は英語で殿下と応答していましたが、かなり興奮していました。

面談終了後、殿下は63号室で休息。離校のため駐車場へ。

お迎えした時と同じ順番でお別れの挨拶。

私は「昨日、そして本日はご訪問ありがとうございました」。

14時30分10台の白パイ？に先導されて離校されました。

人生最大の栄誉に浴することができましたことは長年の皆様のご支援の賜物と思い、この栄誉を学院創設にご支援下さった方々と分かち合いたいとお願いいたしております。

千葉忠夫

[編集室から] 多くの会員がご承知のようにノアフン国民高等学校はデンマークの優れた福祉を学ぶ日本人の拠点として千葉さんが設立に奔走した学校です。千葉さんの下で学んだことを日本に還元したいというOB有志を中心に当NPOが設立され、千葉さんの活動や著書に賛同される方の参加をいただいて今日のNPOがあるわけです。現在も本人の留学や研修生の派遣などノアフン国民高等学校と関わりを持っている会員も大勢いるので、今回の皇太子殿下のご訪問を報告することにしました。

編集後記 ★発行が大幅に遅れたことを先ずお詫びします。★次いで鹿児島研修塾の記事のまとめに至らなかったこともお詫びします。★安保法制から「共謀罪」法案、反対活動を続けてきた古い友人から、万一の時迷惑を掛けたくないから交流を絶つという連絡。あの法律には国民分断効果もあったのだと痛感。★だからこそ本当の民主主義を育てる努力は続けなくてはならない。★熊本から1年、北九州の豪雨による被害の大きさに言葉を失う。犠牲者のご冥福をお祈りしたい。★豪雨の中で鹿児島の震度5、川内原発は大丈夫なのかと夫婦で口にしていました。(茂木)

～Weekend Folkehøjskole in Hukushima

第8回研修塾 in 福島 のお知らせ

当NPO主催で8回目になる研修塾を、以下の要領で開きます。

期日：9月15日(金)15:00～17日(日)12:00

会場：ホテル福島グリーンパレス＝宿泊・懇親会等
(福島市太田町13-55 /Tel 024-553-1171)

医療法人社団敬愛会シニアレジデンス「福島キャッスル」＝受付・研修・シンポジウム
(福島市早稲町一番丁キャッスルビル
Tel 024-522-7888)

株式会社ユアライフ「地域交流室」＝閉塾式
(福島市伏拝字田中21-1/Tel 024-563-4671)

テーマ：高齢者福祉、特に介護の問題を中心に

研修講師：千葉忠夫さん

当NPO理事長・デンマーク在住

高橋勇雄さん

(株)エアコレクト代表取締役

演題「福島原発事故がもたらしたもの」

シンポジウム講師：

アネットNクリステンセンさん

デンマーク北フン島市在宅介護部長

シンポジウムパネラー：

菊池節夫さん

医療法人社団敬愛会理事長

小平廣子さん 看護学博士・地域政策修士
福島県立医療大学元准教授

募集人数：宿泊参加者 24名

16日のシンポジウムのみ 100人

参加費用：宿泊参加者 30,000円(会員27,000円)

その他の参加者 お問い合わせください
シンポジウムのみ 500円

なお17日午後(12:30～17:00予定)、福島原発の被災地を見学するバスツアーを行ないません。費用は昼食代も込みで3,000円程度と見積もっています。現地で生活している人たちへの励ましを込めて、大勢の参加をお待ちします。

発行所

〒292-0801

千葉県木更津市請西4-6-9

Tel & FAX: 0438-36-3565

お問合せ Tel: 090-9827-9262

茂木俊郎

NPO法人ホームページ

<http://www.djsli.com>

メールマガジンの申し込みはホームページからお願いします。